



# クリスマス会

通所支援部  
主担 山下 逸

はじめに、前田孝司様のご寄付により今年度もクリスマス会を実施出来ました。この場をお借りして感謝申し上げます。ありがとうございました。

今年は新型コロナウイルスの影響もあり、密を避けるために班ごとにクリスマス会を実施致しました。消毒や換気、マスクの着用など利用者様にも負担をお掛けしましたが、当日は少しでもクリスマス気分を感じていただけるよう、フロアをクリスマス仕様に装飾し、クリスマスランチの調理と班内レクリエーションを実施しました。サンタやトナカイの仮装を楽しまれたり、皆で楽しみました。また、利用者様が一番楽しみにされていたケーキも3種類用意し、昼食後には好みのケーキを召し上がられていました。

今回の行事は例年と比べて規模を縮小しての開催となりましたが、来年度のクリスマス会は皆で盛大に祝える行事になることを願いたいと思います。



# 忘年会

生活介護 ながみ班  
班長 山上

令和2年12月29日(水)感染症対策を徹底の上、班ごとに忘年会を実施しました。

午前は、翌年のカレンダー作りを行いました。購入した市販のカレンダーの誕生月に、顔写真シールを貼り、班ごとのオリジナルカレンダーが完成しました。

昼食は、3種類のお弁当、2種類のデザートから事前にアンケートを実施し、選んでいただきました。食後には、本館・新館前の自動販売機で好きなジュースを購入しました。今年度は、希望別レクリエーションが中止になり、選んでいただく場面が少なかったため、このような機会を設けることが出来て良かったと思います。

午後は、各フロアの大掃除と地域清掃を行いました。掃除機掛けや壁に貼っている創作物をはがす、ごみ捨て等分担任して行っていました。また今年、コロナの影響で公園散策の機会が増えたため、よく行った公園の地域清掃を企画しました。皆さん慣れた手つきで火ばさみを使用し、ごみ拾いを行って下さいました。

最後は地域の方々や業者様から頂いた、恒例のカレンダー配りを行い、無事に行事を終えることが出来ました。



# レクリエーション

通所支援部  
主担 東中尾 竜治

毎年開催していた一泊旅行ですが新型コロナウイルスの影響で中止になりました。中止と聞いて不安になる利用者様の姿を見てそのまま中止で終わるのではなく、「何か代わりに出来ないか」「利用者様の不安の表情を笑顔に変えられないか」との思いから、旅行の代わりに事業所内でレクリエーションを実施しました。

企画内容は四国のご当地ゆるキャラを用いた立て看板やアーチ、顔抜きパネルを使って写真撮影やご当地キャラクターをモチーフにしたシールを作成して各所にいる職員(各観光大使)からシールを受け取り、手作りの台紙に貼るシールラリーを行いました。密にならないように配慮した上でシールを持っている職員の所へ行き、普段顔を合えず機会が少ない利用者様や職員との交流を楽しむことやシールを台紙に貼って笑顔でアピールされている姿が見られました。

利用者様の1番の楽しみである昼食は3つ(餃子の王将・ケンタッキー・やよい軒)の中から事前にアンケートを実施し選んでいただきました。昼食の受け取りを駐車場にすることでしおりに掲載している写真を職員に見せて利用者様も笑顔で商品を受け取ってフロアに戻り、楽しく食べる姿を見て実施してよかったと思いました。今後も行事を中止にするのではなく、感染症予防を徹底し、行事が開催出来るように繋げていければと思っております。



# 新年会

通所支援部  
主担 山崎 勝彦

令和3年1月4日(月)に新年会を行いました。

昨年と同様に鷹合神社を選択しましたが、コロナ禍ということもあり参拝の有無は当日の朝の人出を見て判断しました。

午前中は班ごとに初詣を行い、笑顔でお賽銭箱に5円玉を投入されていました。

昼食は事前アンケートで決めていただいたお弁当とデザートとして職員が作った2種類(チョコバナナorフルーツ)の手作りクレープを美味しく召し上がられていました。

午後からのレクリエーションは、手作りの羽子板・おみくじとお正月気分を味わっていただける様な催しを行っています。羽子板やおみくじの出来栄は担当職員の不器用さとしてお許しを得るとして、予想以上に利用者様も楽しんで参加されていました。

状況によっては参拝自体の決行を見送る可能性がありましたが、無事に参拝することができ、利用者様・職員ともに幸先のいい初出の日となりました。

